

平成 24 年 9 月 7 日
沖縄電力株式会社

「沖縄電力CSRレポート2012」の発行について

このたび、当社は 2011 年度の当社およびグループ会社におけるCSR活動の取り組みをまとめた「沖縄電力CSRレポート2012」を発行いたしました。

本レポートは、日々の業務を通して行っているさまざまなCSR活動を「経営・経済」「社会」「環境」の3つの側面に分け、ステークホルダーの皆さま（お客さま、地域社会、株主・投資家、取引先、従業員）との双方向コミュニケーションツールとなるよう、2009年から毎年発行しており、今回で4回目となります。

今年度は巻頭特集として、「地域とともに40年」、「吉の浦火力発電所が運開します」、「自然災害に対する取り組み」の3つを紹介しております。また、新たに「グループ各社の取り組み」、「ステークホルダーとの対話」、「CSRレポート2011アンケート集約結果」を掲載いたしました。

これからも「信頼される企業」であり続けるため、私たちは「法令遵守および企業倫理の徹底」を基盤に「ステークホルダーの皆さまにとって分かりやすい経営」を実践し、双方向のコミュニケーションを通して、皆さまの視点から企業価値の向上を図るとともに、社会の持続的発展に貢献してまいります。

概要については、添付資料をご覧ください。

【添付】「沖縄電力CSRレポート2012」の概要

また、レポートの内容については、当社ホームページに掲載しております。

<http://www.okiden.co.jp/corporate/csreport/index.html>

以上

「沖縄電力CSRレポート2012」の概要

1. 【社長メッセージ など】（P2～P6）

沖電グループの紹介、社長メッセージ、当社のCSRと基本理念の位置付けについて掲載しております。

2. 【巻頭特集】

(1) 「地域とともに40年」（P7～10）

創立40周年を記念し、これまでの当社の40年の歩みを年表形式で掲載しております。

(2) 「吉の浦火力発電所が運開します」（P11～12）

11月に1号機の運開を迎える「吉の浦火力発電所」について、その発電システムや沖縄初となるLNG（液化天然ガス）の特徴、発電所の建設時におけるさまざまな環境保全対策を掲載しております。

(3) 「自然災害に対する取り組み」（P13～14）

昨年3月に設置した「災害対策検証委員会」での取り組みや、主な検討内容などに加え、自然災害に対するこれまでの取り組みを掲載しております。

3. 【私たちの経営・経済】（P15～P24）

「会社概要」、「業績概要」、「コーポレート・ガバナンス」、「企業倫理・法令遵守」、「リスクマネジメント」など、当社の経営の状況や仕組みに関する事項を掲載しております。

4. 【私たちの社会】（P25～P42）

ステークホルダーの皆さまとの関わりについて掲載しております。今年度は新たに沖電グループ各社のCSR活動や、各ステークホルダーとの意見交換会、前年度レポートのアンケート集約結果を掲載いたしました。

5. 【私たちの環境】（P43～P65）

環境負荷の全体概況と沖電グループ環境方針に掲げた5つの項目に沿った構成とし、CO₂排出低減などの環境面へ配慮した吉の浦火力発電所の建設、再生可能エネルギーの利用拡大などの地球温暖化対策や産業廃棄物の3R（**R**educe：発生抑制、**R**euse：再使用、**R**ecycle：再生利用）の推進強化など、2011年度の環境活動について紹介しております。

6. 【第三者意見 など】（P66～P74）

本レポートの客観性、信頼性を高めるため、沖縄国際大学学長 経済学部 経済学科の大城教授より「第三者意見」をいただき掲載しております。また、「GRIガイドライン対照表」や、本レポートの内容に関する「用語集」などを掲載しております。

以 上